

予防保守/P.M. (Preventive Maintenance)

2014年1月より、装置が壊れる前に予防のための部品交換、部品の追加、変更・改善作業などにより装置・機器の延命を計る作業を開始しました。このP.M. (Preventive Maintenance) は、昔の大型 Computer では定期的に Computer System を停止しての点検作業を行っておりました。当時の点検では、DC Voltage margin、Frequency Margin、Shock test など、厳しい状況下で Test program を Running させながら、回路や Board 箇所を指定し、pulse の Delay やなまりなどによって Parallel transfer の DATA や Address など、Error になりそうな部位の洗い出しを行っておりました。現在ではこれら、margin test は行われませんが、弊社での様々な修理実績により、熱対策不十分による部品の劣化・不良、寿命や LOT 不良、耐圧不足と思われる症状など、不良が発生する恐れのあるコンデンサや Parts を事前に交換あるいは改善、FAN の風量強化などで System/Mother board・CPU・Graphic board や電源などの故障を未然に防ぐ狙いがあります。これによって高額な修理費用の削減が計れ、さらに長期の使用が可能となります。弊社では、独自の FCO/ECO あるいは TAR (Technical Action Report) などで、より壊れにくい装置にすること、長寿命の部品、耐圧、耐熱の高い部品の使用で延命を計ってもおります。P.M. はオーバーホールより限定的な故障予防の作業となります。

<http://www.workmanship.com/pdf/195overhaul.pdf>

装置の作業可否・実績の有無は事前に mail、電話にてご確認ください。

SUN/ORACLE 社製品および互換製品への対策：

SS5 CPU fan、V120、Ultra5、

HP 社製品への対策：

CPU fan/B2600、CPU fan/B2000、Master & Slave VRM の熱対策/B2000、d 530、

DELL 社製品への対策：

Precision470 Dual CPU の VRM の熱対策、

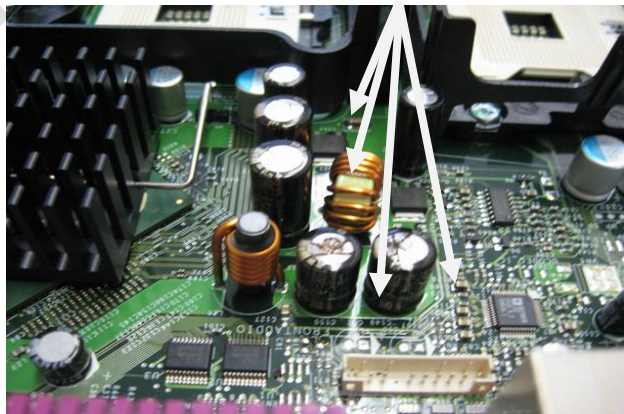
Precision470 Motherboard のコンデンサ不良

IBM 社製品への対策：

SGI 社その他製品への対策：

ASUS motherboard への対策：

Capacitor への冷却



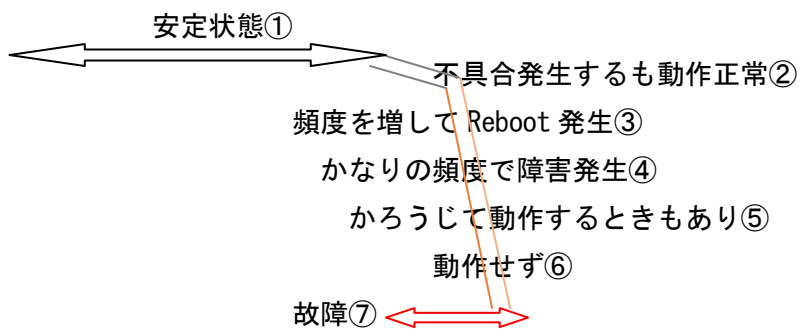
お問い合わせ先：株式会社ワークマンシップ <https://www.workmanship.com>

本社 営業 sales@workmanship.com

広島メンテナンスサービスセンター hirmisc@workmanship.com

〒731-5133 広島市佐伯区旭園 3-33 アルティメイト building 五日市駅前 3F

TEL (082) 924-4044 / FAX (082) 924-4144



弊社では製品の Status を上記のように考えております。

②、③の状態ではもしかすると救済可能かもしれませんが、そうなる前に、予防保守では安定状態を長く保つための消耗部品を事前に交換いたします。

例えば、

部品交換：筐体、電源、Graphic board の電解・固体コンデンサ、FAN、Battery など。

FC0/ECO：FAN の仕様変更や追加、冷却改善策、コンデンサの耐圧変更 など。

お問い合わせ先：株式会社ワークマンシップ <https://www.workmanship.com>

本社 営業 sales@workmanship.com

広島メンテナンスサービスセンター hirmisc@workmanship.com

〒731-5133 広島市佐伯区旭園 3-33 アルティメイト building 五日市駅前 3F

TEL (082) 924-4044 / FAX (082) 924-4144